



KODANSHA

2021年7月14日

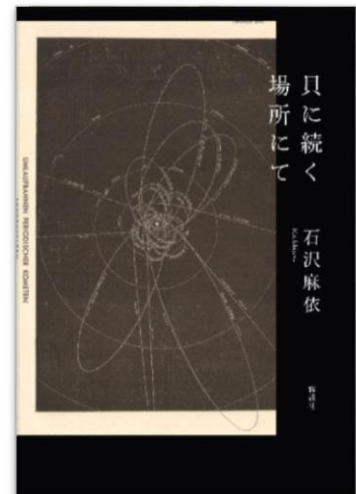
## 「貝に続く場所にて」(石沢麻依・著) 第165回 芥川賞受賞のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
本日発表された第165回芥川賞に、「群像」2021年6月号掲載の「貝に続く場所にて」(著者・石沢麻依)が選ばれましたので、お知らせいたします。  
作品の概要、著者略歴は以下のとおりです。

### ◆「貝に続く場所にて」概要

コロナ禍が影を落とす異国の街に、9年前の光景が重なり合う——。都市封鎖が解除されたばかりの大学町に暮らす「私」のもとに、震災で行方不明になったはずの友人が現れた。人を隔てる距離と時間を言葉で埋めてゆく、現実と記憶の肖像画。静謐な祈りをこめて描く鎮魂の物語。

定価：1540円(税込)  
発売日：2021年7月7日  
ISBN978-4-06-524188-2



↓ 作品紹介ページはこちら

<https://bookclub.kodansha.co.jp/product?item=0000353872>



### ◆石沢麻依(いしざわ・まい)氏 略歴

1980年生まれ。41歳。宮城県仙台市出身。東北大学大学院文学研究科修士課程修了。現在、ドイツ在住。2021年、「貝に続く場所にて」で第64回群像新人文学賞を受賞。